

26年度 自立支援協議会議事録

会議	部会名	第1回 グループホーム・ケアホーム 部会		参加者数	38人	会場	福祉まちづくりセンター 1階 あいなちゃんルーム1		
	日時	26年 10月 28日(火) 14:30 ~ 16:10							
主 テ ー マ	<p>1 講演:「ケアホーム“木の葉のささやき”をたちあげて」</p> <p>2 情報交換</p>								
主 な 意 見 な ど	<p>1 について</p> <p>演題:「ケアホーム“木の葉のささやき”をたちあげて」 ～バンガローがケアホームに 下瀬しあわせ村における阿南町社協の実践とは～</p> <p>講師:社会福祉法人 阿南町社会福祉協議会 花香房所長 小林重実氏 社会福祉法人 阿南町社会福祉協議会 常務理事 勝又 修氏 グループホーム「木の葉のささやき」 入居者4名 (インタビュー:サービス管理責任者 前島氏)</p> <p>講演概要</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・下瀬しあわせ村の沿革と概要 ・花香房「かざぐるま」について ・しあわせ村居宅介護支援事業所について ・阿南町社協の独立的運営の機運と展開 </td> <td style="width: 50%; border: none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム「木の葉のささやき」について ・デイサービスセンター「社のおんがっかい」について ・福祉のまち、阿南町と阿南町社協 ・下瀬しあわせ村への歩み </td> </tr> </table> <p>「木の葉のささやき」で暮らしてみてもの入居者の感想発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野球や相撲を観るのが好き。自分の部屋で本や新聞を読んだり、世話人さんと話したりするのが楽しい。 ・ホームは楽しい。お友達ができた。できないことができるようになった。かざぐるまもお話できて楽しい。 ・ニュースを見てのんびりできるのがいい。旅行やお出かけが楽しみです。 ・ホームはいい。世話人さんの料理が好き。今は、かざぐるまで五平餅用のくるみをむくのが楽しいです。 <p>質疑応答 (略)</p> <p>講演会の雰囲気・様子など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前半は、小林氏が、下瀬しあわせ村の写真を何枚も見せながら、グループホームをはじめとする施設の外観や内部の造り、利用者さんの生活や地域との交流の様子等を視覚的に分かりやすくお話くださった。 ・途中、当事者の方4名が、サービス管理責任者前島氏のインタビューに答えたり、用意した原稿を読んだりして、ホームでの生活の感想や現在の素直な思いを、緊張しながらも生の声で真摯に伝えてくださった。 ・後半は、勝又氏より、下瀬しあわせ村立ち上げまでの紆余曲折や苦労話、阿南町社協が飯田市にグループホームを作ることになった経緯と現在の課題等をこれまでの実践に基づいて、熱く語っていただいた。 ・終了後の質疑応答では、フロアからさまざまな質問が出され、講演内容への関心の高さが窺えた。 <p>2 について</p> <p>パンセの会より(近況報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/20にNPO法人を取得。昨年から取り組んでいるグループホーム改修工事補助金申請を県に行った。 ・土地と旧家屋は購入済。補助金が認可されれば、来年度中の改修を目指している。 ・主として重度の方のグループホーム。定員5名、ショートステイ1名。24時間体制の運営を予定している。 ・資金集めの一環として、11/3に伊那の旭座で映画上映会を行う。よろしかったらぜひご参加ください。 							<ul style="list-style-type: none"> ・下瀬しあわせ村の沿革と概要 ・花香房「かざぐるま」について ・しあわせ村居宅介護支援事業所について ・阿南町社協の独立的運営の機運と展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム「木の葉のささやき」について ・デイサービスセンター「社のおんがっかい」について ・福祉のまち、阿南町と阿南町社協 ・下瀬しあわせ村への歩み
<ul style="list-style-type: none"> ・下瀬しあわせ村の沿革と概要 ・花香房「かざぐるま」について ・しあわせ村居宅介護支援事業所について ・阿南町社協の独立的運営の機運と展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム「木の葉のささやき」について ・デイサービスセンター「社のおんがっかい」について ・福祉のまち、阿南町と阿南町社協 ・下瀬しあわせ村への歩み 								
ま と め	<ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム「木の葉のささやき」の立ち上げの経緯とこれまでの歩み、現在の様子などをお聴きすることで、グループホームの作り方、立ち上げ方、運営のしかた等についての示唆を得ることができた。 ・パンセの会の活動の様子について、情報共有を図ることができた。 								
次 回	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細については、後日お知らせする。 								

26年度 自立支援協議会議事録

会議	部会名	第2回 グループホーム・ケアホーム 部会	参加者数	27人	会場	福祉まちづくりセンター 2階 大会議室		
	日時	27年 1月 15日(木) 13:30 ~ 15:15						
主 題 マ	<p>1 あいさつ</p> <p>2 世話人研修会 ～「グループホームの防災対策 どうしていますか？」～</p>							
主 な 意 見 な ど	<p>1 について(辰野アドバイザーより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム部会として世話人研修会を実施しているのは、県内では、上小・上伊那の2圏域のみ。 ・グループホームを「つくる」とともに、今後はホームでの暮らしの「充実」がより一層重要な課題となる。 ・ホームの生活を地域の暮らしに可能な限り近づける方途をともに考える実りある研修としていただきたい。 <p>2 について</p> <p>(1) 課題提起</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まず圏域内のあるグループホームより、防災対策への取り組みの現状と課題について、普段感じている疑問や悩みなども織り交ぜながら思いつくままに語っていただき、グループワークの糸口とした。 ・提起された主な課題は、次のとおり。 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの整備(事故・食中毒も含めて) ・避難経路図の掲示と動線の確保 ・避難訓練のあり方(通報訓練等も含めて) ・グループホーム(建物)の耐震対策 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止対策 ・備蓄品の準備(何をどのくらい、非常持出品は?) ・地区の防災訓練への参加と避難所生活の想定 ・地域との連携のあり方 など </td> </tr> </table> <p>(2) 実地指導からみたグループホームの防災対策の現状と課題(伊那保健福祉事務所より)</p> <p>主な指摘事項は、概ね次のとおり。</p> <p>ア ハード面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐震対策:家具や棚、テレビ等の転倒防止 金具やつっぱり棒による固定が必要 ・避難経路:経路図の掲示と避難経路上に障害物を置かないこと <p>イ ソフト面</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアル:利用者・職員が代わっても使える、分かりやすく具体的かつ実効性のあるものを 負傷者への対応等、緊急時対応マニュアルの整備も不可欠 ・避難訓練:やりっぱなしにしない 反省会実施による課題把握と改善点の検討及び記録化が重要 あらゆる事態を想定した訓練の実施 <p>* あらゆる事態を想定した防災対策及び発災に伴う事故やケガ等への緊急対応も含めた総合的な情報共有と訓練の実施、マニュアル整備の必要性への言及等、示唆に富む報告であった。</p> <p>(3) グループワーク</p> <p>1グループ7～8人、計4グループに分かれ、課題提起と実地指導の報告も踏まえて実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配布された付箋紙に、青:困っている点、問題点、課題 赤:工夫・改善点 を書き出し、模造紙に貼りながら、グループメンバー全員で分類・整理を行った。 ・日頃の悩みも含め、各グループとも活発な話し合いや意見交換が展開された。 ・終了後、グループごとにまとめた模造紙を見せながら、話し合いの様子を発表し合い、全体へのフィードバックを行うとともに、他グループの話し合いの様子も含めて成果を全体で共有した。 						<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの整備(事故・食中毒も含めて) ・避難経路図の掲示と動線の確保 ・避難訓練のあり方(通報訓練等も含めて) ・グループホーム(建物)の耐震対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止対策 ・備蓄品の準備(何をどのくらい、非常持出品は?) ・地区の防災訓練への参加と避難所生活の想定 ・地域との連携のあり方 など
<ul style="list-style-type: none"> ・防災マニュアルの整備(事故・食中毒も含めて) ・避難経路図の掲示と動線の確保 ・避難訓練のあり方(通報訓練等も含めて) ・グループホーム(建物)の耐震対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・家具等の転倒防止対策 ・備蓄品の準備(何をどのくらい、非常持出品は?) ・地区の防災訓練への参加と避難所生活の想定 ・地域との連携のあり方 など 							
ま と め	<p>・「グループホームの防災対策」をテーマに、世話人さんの日頃の悩みや課題などを話し合うことを通して、ホームにおける防災対策のあり方を一人ひとりが改めて問い直すきっかけとすることができた。</p>							
次 回	<p>・詳細については、後日お知らせする。</p>							

26年度 自立支援協議会議事録

会議	部会名	第3回 グループホーム・ケアホーム 部会	参加者数	33 人	会場	福祉まちづくりセンター 2階 大会議室
	日時	27年 3月 5日(木) 13:30 ~ 15:30				
主 テ ー マ	<p>1 世話人研修会 ～聴こう、世話人さんの生の声、語り合おう、今後の支援～</p>					
主 な 意 見 な ど	<p>1 について 1グループ6～7人、計5グループに分かれ、意見交換と全体へのフィードバックを行った。</p> <p>(1) グループごとの意見交換 前半 ・グループホームでの悩み、困り事などを水色の付箋に書き出し、それを模造紙に貼りながら、自由に意見交換を行い、グループメンバー全員で課題の分類・整理を行った。</p> <p>後半 ・出された課題に対しての解決策や、各ホームで工夫している点、対処方法などをピンクの付箋に書き出し、模造紙に貼りながら、さらに討議を深めた。</p> <p>(2) グループごとの発表 各グループで話題となった主な内容は、次のとおり。</p> <p>[1グループ] ・世話人同士の関係 ・グループホームのシステム ・利用者同士の人間関係 ・トラブルへの対処 ・個性への対応</p> <p>[2グループ] ・責任の範囲と所在 ・支援のしかた ・職員同士の関係 ・グループホーム内のルール</p> <p>[3グループ] ・休日の過ごし方 ・利用者に対する対応 ・生活管理 ・コミュニケーション ・利用者同士の相性</p> <p>[4グループ] ・世話人同士の連携 ・利用者支援 ・食事等について ・防災対策 ・その他</p> <p>[5グループ] ・親の声 ・利用者の思い ・健康面 ・世話人同士の関係 ・利用者との関係 ・他のホームの様子</p> <p>(3) 総評 ・最後に、辰野アドバイザーよりグループワークの講評をいただき、研修のまとめと振り返りを行った。</p>					
ま と め	<p>・世話人さんの日頃の悩みや課題などを出し合い、お互いの工夫や改善方法などを学び合う機会とすることができた。</p>					
次 回	<p>・今年度は3回の部会を開催してきた。多くのおみなさんのご参加、ありがとうございました。来年度も引き続き、積極的なご参加をお願いします。</p>					